



和谷泰扶

わたにやすお

ハーモニカ・トリオ

～チェロとピアノに囲まれて～

チェロ 菊地知也

ピアノ 荒尾岳児

共演 かずさジュニア
オーケストラ



【予定曲】

アイネ・クライネ・ナハトムジーク K.525 より 第1楽章 (W.A. モーツァルト) 【共演】

2つのヴァイオリンのための協奏曲より 第1楽章 (J.S. バッハ)

バレエ音楽《ガイーヌ》より「剣の舞」(A.I. ハチャトゥリアン)

ふるさと (岡野貞一／荒尾岳児編曲)

こきりこ節 (富山県民謡／十河陽一編曲)

通りゃんせ (わらべうた／町田治編曲)

アメイジング・グレイス (讃美歌) ほか

※プログラムは変更になる場合がございます。予めご了承ください。

©Nobuo Mikawa

©Akira Muto

プレイガイド

2023.3.25 (土) 発売

- ◎君津市民文化ホール
0439-55-3300
(9:00～21:00 火曜休館)
- ◎コンドー楽器 木更津本店
0438-23-5511
(10:00～19:00)
- ◎ローソンチケット
(Lコード：31342)
<https://l-tike.com/>

主催：君津市教育委員会
公益財団法人君津市文化振興財団
千葉県
公益財団法人三井住友海上文化財団
後援：株式会社コンドー楽器



クロマティック・ハーモニカ
和谷泰扶

2023 6/24 (土)

開演 14:00 (開場 13:00)

君津市民文化ホール 中ホール

全席自由

前売 一般 1,500 円 / 高校生以下 1,000 円

※当日券500円増

- ◆未就学児の入場はご遠慮ください。
- ◆車椅子席をご利用の方は君津市民文化ホールまでご連絡ください。
- ◆前売券が売完の場合、当日券の販売はありません。
- ◆本コンサートは、(公財)三井住友海上文化財団の助成により特別料金に設定しています。

問合せ：君津市民文化ホール ☎0439-55-3300 <https://www.kimibun.jp/>

〒299-1172 千葉県君津市三直 622 JR 内房線 君津駅で下車後、バスまたはタクシーで約 15 分 (文化ホール前下車)

← <http://www.kimibun.jp/> で オンライン予約 をクリック！
文化ホールのホームページからチケット予約できます！※オンライン予約は要利用登録 (無料)

LINE 君津市民文化ホール LINE 公式アカウント
「友だち追加」すると公演情報がスマホに！ →

三井住友海上文化財団 ときめくひととき 第979回

このコンサートは(公財)三井住友海上文化財団の助成により開催しています。



profile

和谷泰扶 クロマティック・ハーモニカ Yasuo WATANI, Chromatic harmonica

6歳よりハーモニカを始める。FIHジャパン・ハーモニカ・コンテスト(クロマティック部門)で第1位を受賞。「日本ハーモニカ賞」受賞。同志社大学商学部卒業後、ドイツ・ホーナー・コンセルヴァトリウム(トロッシゲン市立音楽院)の招待留学生として渡独、H.ヘロルド氏に師事。英国の名手T.ライリー、H.ノートの両氏に師事。1987年、第1回ワールド・ハーモニカ・チャンピオンシップス(イギリス)で第2位に入賞。ラリー・アドラー氏に絶賛される。88年、国際ハーモニカ・コンクール(オランダ)第1位及び特別賞。89年、第2回ワールド・ハーモニカ・チャンピオンシップス(ドイツ)第1位。

京都市交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、新星日本交響楽団、群馬交響楽団、九州交響楽団、広島交響楽団、ロイトリンゲン市立交響楽団等と共演。98年、国際交流基金の派遣でアルゼンチン、ブラジル公演に参加。サイトウ・キネン・フェスティバル松本(96年)、「東京の夏」音楽祭(99年)、東京・春・音楽祭(2011年)に出演。2019年 池辺晋一郎がハーモニカの為に書き下ろした「ハーモニカは笑いそして沸騰する」を世界初演し、好評を博す。従来のハーモニカの概念を塗り替える超絶技巧と音楽性は世界的な注目を集めている。1991年～2002年、ホーナー・コンセルヴァトリウム主任講師。現在はソロ、室内楽奏者として活発な演奏活動を展開している。近年は、香港、シンガポール、台湾、韓国などに度々招かれ、マスタークラスやコンサートを開催する。1996年「村松賞」、98年「京都府文化賞奨励賞」、「第6回バロックザール賞」受賞。2005年より洗足学園音楽大学講師。



©Akira Muto

菊地知也 チェロ Tomoya KIKUCHI, Cello

東京藝術大学附属高校を経て同大学卒業。第6、8回霧島国際音楽祭にて奨励賞受賞。東京藝術大学にて安宅賞受賞。第60回日本音楽コンクール第1位、併せて増沢賞、特別賞受賞。第4回日本室内楽コンクール第1位、併せて東京都知事賞受賞。第1回全日本ビバホール・チェロコンクール第1位。霧島国際音楽祭、宮崎国際音楽祭等に参加。現在、紀尾井ホール室内管弦楽団、アンサンブル・ノマド、アクロス弦楽合奏団、アンサンブル・ロココのメンバー。日本フィルハーモニー交響楽団ソロ・チェリスト。桐朋学園大学、桐朋学園芸術短期大学非常勤講師。日本チェロ協会理事。



荒尾岳見 ピアノ Gakuji ARAO, Piano

東京大学文学部卒業後、東京藝術大学音楽学部作曲科に入学、同大学大学院修士課程作曲専攻修了。作曲を永富正之、松平頼暁、野平一郎の各氏に、ピアノを野沢真弓、石附秀美、遠藤郁子の各氏に師事。在学中より室内楽やオーケストラのための作品を多数発表する一方、アンサンブル・ピアニストとしても、現代作品の初演を含む積極的な活動を行っている。また、音楽大学等で音楽基礎能力としてのソルフェージュの指導に携わり、教材の執筆・出版を多数重ねている。和谷泰扶氏、菊地知也氏とのトリオには2009年より参加し、定期的に公演を重ねている。三重大学助教授等を経て、現在東京音楽大学准教授、東京藝術大学非常勤講師。日本ソルフェージュ研究協議会理事。



かずさジュニアオーケストラ

アカデミアパーク誕生の気運のもと、地域の青年会議所など有志の提案から1998年に創設され、本年度創立25周年を迎える。団員は、木更津市・君津市・富津市・袖ケ浦市のかずさ四市を中心に、市原市、千葉市、鴨川市などからの小・中・高校生から構成され、大学卒業時まで在籍している。房総半島南部の唯一の本格的なジュニアオーケストラとなっている。

夏休みには定期演奏会をこれまで23回開催し毎年好評を博しており、社会貢献活動にも力を入れ、学校、病院ロビー、老人・障害者施設などへの演奏活動を行ってきた。また、入団フェアや未就学児も親子で楽しめるXmasコンサートを開催し、楽器演奏に触れ、オーケストラの楽しさを子供達に伝えており、地域の文化振興、成長期の子供たちの心の育成に寄与しているものと考えている。

練習は、月3回日曜日午前に行っている。主たる会場はかずさアカデミアホールだが、最近は金田地域交流センターでも行っている。定演の前には強化練習を行っている。

音楽監督・常任指揮者は野口芳久氏(元東京音楽大学教授、君津市出身)、器楽の指導は専門の音楽教育を受けたトレーナー14名が各楽器について当たっており、初心者も楽典から始める。この指導体制がKJOの大きな特徴になっている。

